

情報誌 たかぎ

ホームページアドレス <http://www.vill.takagi.nagano.jp/> 電子メールアドレス info@vill.takagi.nagano.jp



原 蔵治さん撮影

今月号の主な内容

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| ■ 広報たかぎ | ■ 学校だより |
| ・ 喬木村の人口増対策……………2 | ・ 第二小学校 3・4年 ……………10 |
| ・ 平成17年度決算……………3 | ■ 棕鳩十記念館だより ……………11 |
| ・ 下伊那北部5町村の決算……………5 | ■ 交流センター便り ……………12 |
| ■ 健康アップPPK | ■ ひなたぼっこ ……………13 |
| ・ ヘルス・スクリーニングの受診料減額…8 | ■ オフトークたかぎ |
| ■ 保育園だより ……………9 | ・ 11月の自主番組表……………14 |

2006

11

November



村の人口	6,811人(-12)
男	3,302人(-3)
女	3,509人(-9)
世帯数	2,051戸(-4)
(平成18年10月1日現在)	

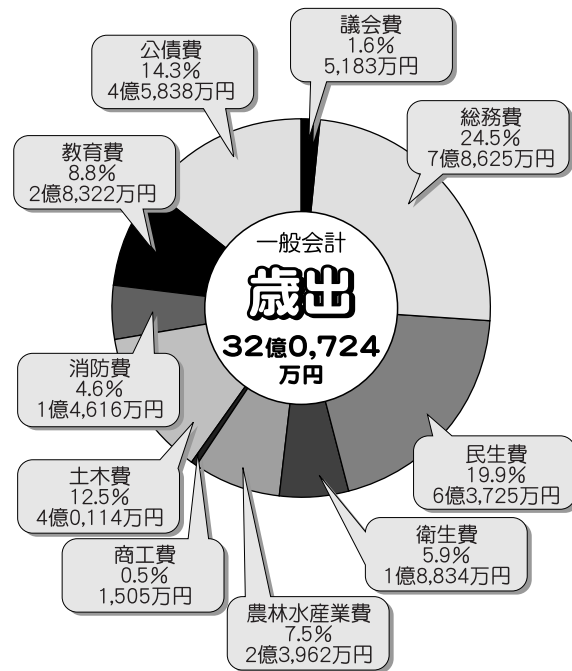
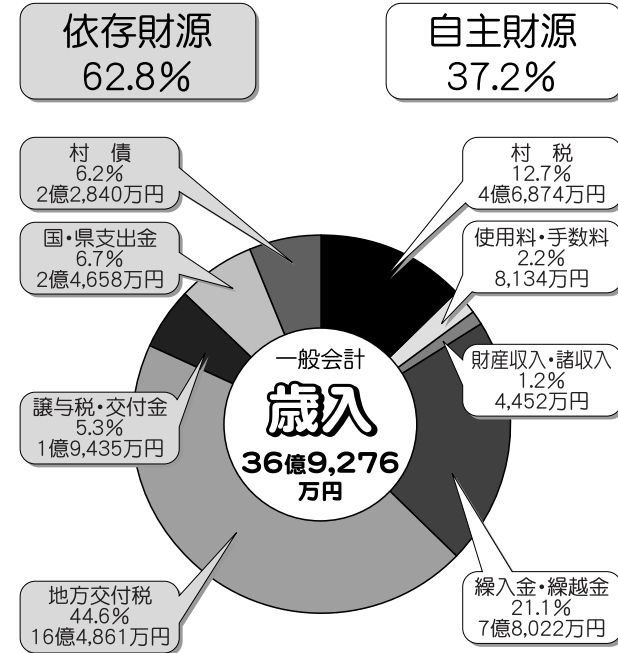
- 九月定例議会で認定された平成十七年度一般会計及び七特別会計決算についてお知らせします。
- 快適なネットワークづくり
 - ・ 村民バス購入(二台) 二、二二七万円
 - ・ 村道大和知線改良工事 二、六一八万円
 - 活気あふれる村おこし
 - ・ 瀬戸の滝整備事業 四七二万円
 - 快適で安全な丘づくり
 - ・ 中原住宅団地造成 五、五四八万円
 - 輝きのある人づくり
 - ・ 第一小学校体育館改修 七、四五五万円
 - 適切な行財政運営
 - ・ 第四次総合振興計画の策定 二、二二万円
 - ・ 基金積立 四億五、〇〇〇万円

十七年度の 特徴的な事業

平成十七年度決算 一般会計 三二億七二四万円 基金積立に四億五、〇〇〇万円



△中原住宅団地として9区画の造成を行いました。



特別会計の決算状況

	平成17年度	平成16年度	前年比(%)
国民健康保険	480,728,114	446,088,750	7.77
老人保健	845,810,215	804,028,263	5.20
介護保険	504,928,129	476,697,367	5.92
特養喬木荘	567,899,448	532,604,384	6.63
村営水道	169,296,762	167,987,694	0.78
下水道	250,767,279	242,779,255	3.29
農業集落排水	67,490,030	73,494,198	△ 8.17
計	2,886,919,977	2,743,679,911	5.22

国民健康保険、老人保健医療事業、介護保険の特別会計は、被保険者数の増加や高額療養費の増などにより、それぞれ5%から8%程の増加となっております。

七つの特別会計決算は 二八億八、六九二万円

住んでみたい 住んで良かった 村づくり 喬木村の人口増対策



富田若者定住住宅(第2期・3棟) 隣地では第3期造成工事が行なわれています。

今年度から始まった第四次 喬木村総合振興計画の中で、 定住人口七、〇〇〇人の村づくりを目標の一つに上げています。村ではどの様な対策を考へ実現をめざしているのかお伝えする中で、村の将来を一緒に考えていただきたいと思ひます。

住んでみたい 村づくり

七月に募集を始めた中原住宅団地には平均三倍の応募があり、好評のうちに抽選会を行うことができました。応募者の内訳は村内八、郡内十五、県内一、県外三となっており、

住んで良かった 村づくり

- 住宅地の条件さえ良ければ村外からもある程度人を集められることが確認できました。村では来年以降も住宅団地造成を予定する他、転出を押さえながら転入者が増えるような対策を検討してまいります。
- 定住促進政策
 - ・ 住宅団地の造成
 - ・ 新築補助金(二五万円)の新設
 - ・ 若者定住住宅の建設
 - 土地利用計画の見直し
- 村の人口を増やすためには、何よりも住民の皆さんが住んで良かったと実感でき、住み良さが住民の声として内外に発信されることが大切です。特に少子化が進行する中では、「子育てのしやすい環境」が重要な要素になると考え、子育て支援等を中心に対策を行っています。
- 子育て支援政策
 - ・ 中三まで医療費の無料化
 - ・ 保育料の軽減
 - ・ 三子出産祝金(二七万円)
 - ・ 全保育園で特別保育の実施
 - ・ 乳幼児検診・相談の充実

飯伊地域 としての課題

村としては、定住の促進や子育て環境の充実などを進めています。高校教育を終了した多くの子供達がこの地域を離れ、その後も故郷に帰らない、帰れない若者が多く存在することが、この飯田・下伊那地域の抱える大きな課題となっております。地域経済の底上げを図り、安心して定住できる基盤を整備するためには、行政や組織の枠を越えた取り組みが重要な時代になっています。



子育て支援として保育の充実も進めています。

下伊那北部5町村

平成17年度決算の財政状況等を公開します

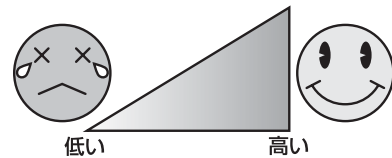
項目	喬木村	豊丘村	松川町	高森町	大鹿村	
人口(H17.10.1 国勢調査)	6,917人	7,068人	14,120人	12,975人	1,356人	
世帯数(//)	2,040世帯	1,985世帯	4,197世帯	3,895世帯	561世帯	
面積	66.62km ²	76.85km ²	72.90km ²	45.26km ²	248.35km ²	
人口密度	104人	92人	194人	287人	5人	
65歳以上の人口割合(H18.4.1現在)	28.6%	28.3%	25.5%	25.1%	49.1%	
H17年度普通会計歳出決算額	1人当り	46万円	51万円	36万円	37万円	137万円
	決算総額	32億764万円	36億1,216万円	51億1,366万円	48億5,743万円	18億5,145万円
標準財政規模	22億5,467万円	22億679万円	38億530万円	34億3,342万円	12億1,057万円	
財政力指数	0.243	0.295	0.369	0.408	0.221	
経常収支比率	81.8%	73.4%	77.2%	77.3%	74.7%	
普通会計の基金(積立金)残高	1人当り	30万円	28万円	21万円	4万円	134万円
	積立金総額	20億9,632万円	19億6,265万円	28億9,975万円	5億8,347万円	18億1,407万円
普通会計の借金(地方債)残高	1人当り	41万円	54万円	48万円	58万円	231万円
	借金総額	28億7,034万円	38億3,488万円	68億1,473万円	74億9,323万円	31億3,327万円
実質公債費比率	10.6%	12.5%	15.9%	12.6%	17.2%	
職員数(特別会計・企業会計含む)	総人数	59人	67人	117人	97人	39人
	人口千人当り	8.5人	9.5人	8.3人	7.5人	28.8人

各指標の「住民一人当たり」数値は、H17国勢調査人口を用いた

各種財政指標を説明

財政力指数 数値が高いほど財政力が強い

自治体の財政基盤の強弱を示す数値で、標準的な行政運営に必要な財源をどれくらい自力で調達できるかを表すものです。この数値が「1」に近いほど、町村の行政運営を町村税で賄えているということで、反対にこの数値が低いほど地方交付税に依存していることとなります。



★全国町村平均； 0.39 / 県内町村平均； 0.329 / 喬木村； 0.243

経常収支比率 数値が高いほど財政構造が硬直化

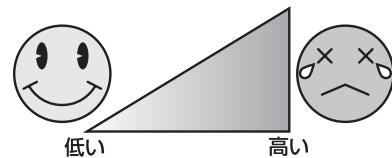
経常一般財源（毎年連続して経常的に入ってくる財源の中で、町村税や交付税などその用途が特定されず自由に使える財源）総額のうち、経常経費（人件費、扶助費、公債費など義務的性格の経常経費）に充当された部分の割合を示します。自治体の財政運営の弾力性を測る指標です。



★全国町村平均； 90.4% / 県内町村平均； 83.0% / 喬木村； 81.8%

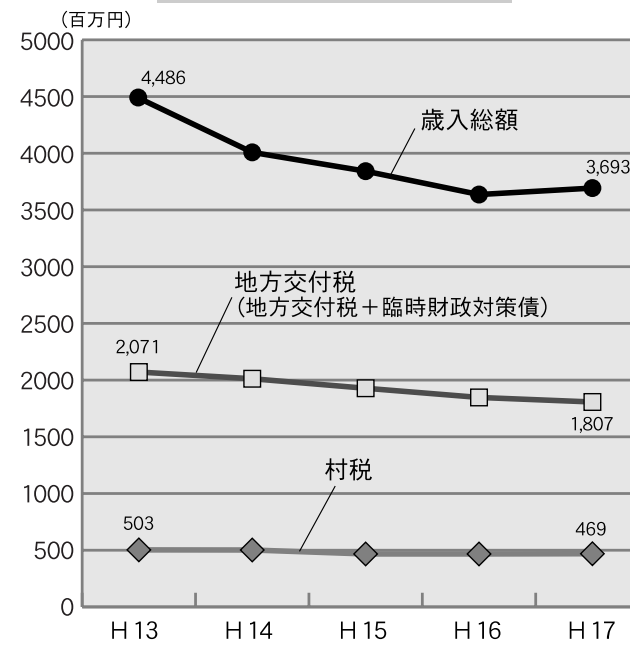
実質公債費比率 基準(25%)を超えると、新たな借金に「待った」が...

平成18年度から、自治体が新たな起債を起こす手続きが原則「自由化」（従来は県の許可制）されたことに伴い、新たに定められた指標です。その町村の標準財政規模（概ね経常一般財源と同規模）に対し、実質的な公債費（普通会計のみならず、全ての会計の返済金など）が、どれくらいの比率であるかを表し、この数値が高いほど、公債費(借金返済金)の割合が高く、財政を圧迫していることとなります。25%を超えると、一部の起債が認められず、自主的な財政運営が制限されます。

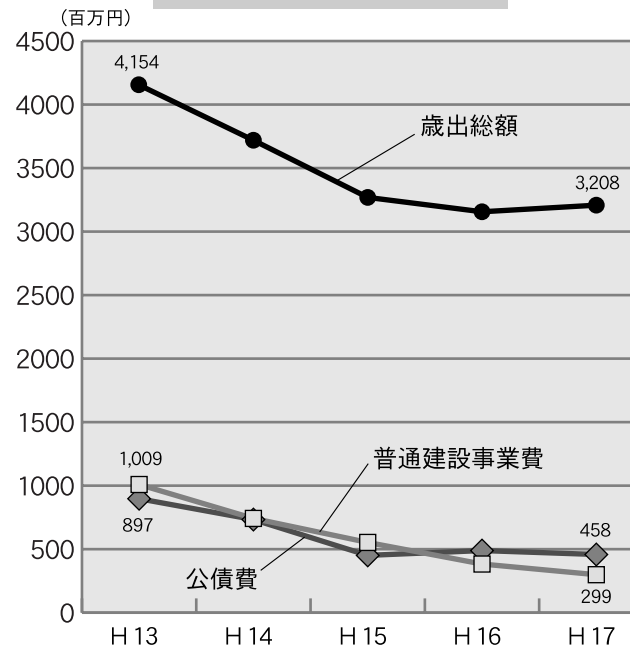


★(全国町村平均は現在発表なし) 県内町村平均； 17.0% / 喬木村； 10.6%

歳入総額の推移



歳出総額の推移



村の借金に当たる村債残高は、平成十三年には三十六億円ありましたが、大型事業が終了し、新たな村債発行を償還額以下に押さえたことから、十七年度末には二八億七千万円まで減少しました。村の貯金に当たる基金残高は、十三年度には十六億円程でしたが、行政改革や歳出の適正化に取り組み、留保財源を確保し基金積立を行った結果、十七年度末には二億円程とすることができました。この金額は、住民一人当たり三〇万円となり、ここ数年間の安定的な行政運営を担保するものです。

歳入

歳入総額は五年前の平成十三年度では四五億円程でしたが十七年度では三七億円と八億円ほど減少しています。歳

入の約半分を占める地方交付税(地方交付税+臨時財政対策債)が五年間で二億六千万円余(十三%)減額されているほか、歳入の十三%を占める村税収入も五億円を下回り、

喬木村財政
五年間の推移
決算額に見る

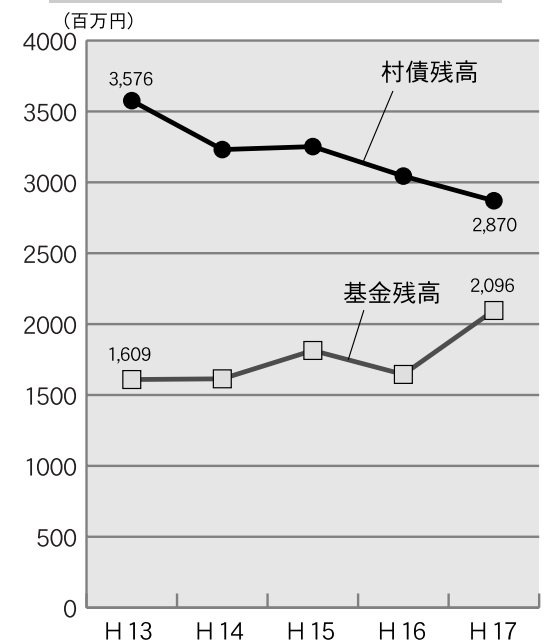
決算額に見る

歳出

歳出総額も五年間で大きく減少し、九億五千万円ほど減少し、三二億円程となりました。住民の高齢化が進み、福祉、医療関連の支出が増える一方で、普通建設事業費は竜東一貫道路の建設や保育園学校の耐震改修等が終了したことから、五年前の三割程の三億円と大幅減少となっており、

しかし、村の借金返済に当たる公債費も償還の大きな峠を越え、五年前の約半分、四億六千万円まで減少しました。

村債・基金残高の推移



村債・基金残高

11月11日(土) 12日(日) 喬木村総合文化祭・総合表彰式

喬木の「たから」探し
「ここに暮らすみんなの『ちから』を見つめ直そう」

恒例の村の総合文化祭が十一月十一日・十二日に開催されます。

自慢の作品展示、芸能披露、物産即売、軽食コーナーを用意し、皆さんをお待ちしています。

恒例の村の総合文化祭が十一月十一日・十二日に開催されます。是非、喬木のたからを探しに、年に一度の総合文化祭にお越し下さい。

詳しくは、十一月始めに新聞折り込みチラシにて全戸配布予定です。

主な行事予定

- ★期間中 午前9時～午後3時
- 作品展示 (老人福祉センター・農協会館等) 10日から
 - 物産販売(役場前広場等)
 - 軽食コーナー(役場前広場)
 - 住宅相談コーナー(商工会館)
- 11月11日 午前9時～11時
- 総合表彰式(防災センター)
- 11月11日 午後
- 何でも発表会(特設ステージ)
 - 図書館お楽しみ会/社協ふれあいランド (デイサービスセンター)
- 11月12日 午前10時～午後3時
- 芸能大会(特設ステージ)

リサイクルバザー提供品募集のお知らせ

喬木村消費者の会では、家庭で不要になったものを有効利用することでごみ減量化意識を促進し、環境に優しい生活の実践を促すことを目的に、喬木村総合文化祭でリサイクルバザーを実施します。どなたでもお気軽に品物を提供してください。

- 受付日時：11月10日(金)午前10時～午後3時
- 受付場所：喬木村役場 1階相談室
- 内容：ご家庭等で未使用または不要になった品物を役場までお持ちいただき品物に値段を付けていただきます。販売方法は喬木村消費者の会による委託販売とし、売上金は提供者にお返しします。そのうち手数料として10%を頂戴します。
- 販売日時：11月11日(土)午前10時～午後3時
11月12日(日)午前9時～午後3時
- その他：売れ残った商品は12日午後3時に文化祭会場まで受け取りに来てください。

村発注工事 請負契約状況 (5～9月)

事業名	事業箇所	契約方法	契約金額	契約日	請負業者名
校内電話設備改修工事	第一小学校	指名競争	1,365,000	5月10日	丸登電業(株)
公用車(プリウス)購入	役場	指名競争	3,000,000	5月23日	オートバルいいだ
道路施設等環境整備事業委託	村内全域	随意契約	1,372,185	6月1日	(株)飯田シルバー
保育園厨房冷房装置設置工事	3保育園	指名競争	1,935,150	6月7日	まるとも電気
松林保護樹林帯造成事業	18地区	随意契約	2,085,300	6月13日	飯伊森林組合
舗装修繕工事	村内一円	指名競争	5,985,000	6月23日	(株)宮下土建
612号線舗装修繕	伊久間	指名競争	5,145,000	6月26日	野島建設(株)
51号線側溝整備	帰牛原	随意契約	1,102,500	6月30日	大平建設(株)
保全松林緊急保護整備事業	村内一円	指名競争	11,025,000	7月19日	飯伊森林組合
第二小体育館屋根塗装工事	第二小学校	指名競争	2,625,000	7月24日	森山塗装
農業集落排水管路埋設工事	富田	指名競争	2,520,000	7月31日	野島建設(株)
319号線交通安全施設整備	加々須野田原他	指名競争	1,050,000	7月31日	(株)吉川建設工業
230号線通学路整備	郭西宮	随意契約	1,029,000	7月31日	大平建設(株)
富田若者定住住宅造成工事	富田	指名競争	11,025,000	8月1日	中川建設(株)
5号線道路改良	上平	指名競争	4,305,000	8月1日	(株)松島土建
共同調理場機器購入	共同調理場	指名競争	3,404,205	8月1日	(株)川岸商会
特環管路埋設工事	北	見積入札	2,467,500	8月22日	大平建設(株)
配水管布設工事	富田	随意契約	1,039,500	8月31日	野島建設(株)
交流センター改修工事	交流センター	指名競争	7,297,500	9月4日	原建築店
禍除けの滝遊歩道整備事業	氏乗	指名競争	3,885,000	9月19日	中川建設(株)

農業用廃プラスチック等を集荷します

ハウス用ビニールやマルチ、肥料袋などの農業用廃プラスチックの処理については、産業廃棄物として適正に処理することになっており、野焼きは禁止されています。そこで、農協及び喬木村農業技術者連絡協議会では次とおり集荷を行いますので、この機会に出荷してください。

なお、処理契約書の作成のため事前に申込が必要になります。農協より10月中旬に配布されました通知により出荷品目及び方法、経費などを確認して、11月2日(木)までに、JAファームたかぎ店またはJA各支所まで申込書を提出してください。

環境問題に対する意識がますます高まり、消費者からは農産物の生産環境が注目されています。集荷について、ご理解ご協力をよろしく願います。

- 集荷日時 11月28日(火)午前9時～11時
- 集荷場所 JA喬木支所2号センター(野菜集荷場)
- 持ち物 印鑑
- * 運搬車両には、両側面の見やすいところに「産業廃棄物収集運搬車」の表示をしてください。
- * 今年度2回目の集荷は、2月頃に実施する予定です。ご不明な点は農協生産課(☎33-1430)、ふるさと振興室農政係(☎33-5127)までお願いします。

十一月の結婚相談日

十一月十八日 土曜日
午後七時三十分～午後九時
喬木村老人福祉センター
第一会議室

※相談日に関わらず、随時左記にて結婚についてのご相談を受け付けております。

お問い合わせ
喬木村役場 住民課福祉係
担当…市瀬
電話…33-15123